



平成 26 年 7 月 25 日

各 位

会 社 名 日特エンジニアリング株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 近藤 進茂
(コード番号 6145)

問い合わせ先
役職・氏名 管理本部長 磯田 博
電 話 048 - 837 - 2011

株式会社 Trigence Semiconductor の株式取得及び業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 7 月 25 日開催の取締役会において、以下のとおり株式会社 Trigence Semiconductor の株式を取得し、業務提携契約を締結することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式取得及び業務提携の理由

株式会社 Trigence Semiconductor (以下「Trigence 社」という) は、デジタルスピーカーを実現可能にする独自のデジタル処理技術を実装した半導体の開発販売を行う会社であります。また、独立行政法人科学技術振興機構 (JST) や独立行政法人新エネルギー・産業技術総合機構 (NEDO) の支援を受けると共に、米国インテル キャピタルと株式会社産業革新機構から出資を受けております。

Trigence 社は、世界初のデジタル信号によるスピーカーコイル (ラウド (大きな) スピーカーボイスコイル) 駆動が可能なデジタル変調技術「Dnote®」を開発しております。その特徴としては、元来のスピーカーは、アナログ信号とアンプ装置がコスト高となる半導体によるミックスシグナル (変調) 処理が必要でしたが、Dnote®は、デジタル音源をアナログ音源に変調する事なく、デジタルで直接スピーカーを駆動させることができます。これによって、音響システムからアナログ変換装置やアンプ装置を無くすることができるため、コンシューマデバイスの消費電力の大幅削減、省スペース化に大きく貢献することができます。

近年、スマートフォンやタブレット等のモバイル機器で音楽や動画を楽しむ機会は急増しております。こうした機会に活躍するモバイル機器向けワイヤレススピーカーやヘッドフォン等の市場は急成長し、Trigence 社の技術の特徴である低消費電力や省スペース化は、これらの製品カテゴリにおけるバッテリー持続時間の長時間化や小型化につながるものです。さらには、EV/HEV 化がすすむ自動車向け音響機器市場でも同様に、Dnote®は、低消費電力や省スペースが重要な差別化要因であり、この市場におけるリーディングソリューションを目指しております。

当社は、コイルの生産設備を主力に FA 設備の開発・製造・販売を行っております。近年、電気製品・電子機器・自動車などに不可欠なデジタルデバイスのマーケットの競争は、そのデバイスの生産設備に依拠するともいわれるようになり、当社はその中でも基幹部品となるコイルの生産設備を扱っております。当社は、グローバルニッチマーケットである巻線システムのベンダーとしてリーディングカンパニーであり、また、経済産業省より日本のグローバルニッチトップ 100 に選定していただいております。

コイルはスピーカーの主要部品であり、スピーカーはモバイル機器の主要部品として小型化、高品質化、高性能化が求められております。そのニーズに応えるべく当社は数ミリのスピーカーコイル用の巻線システムに係る技術開発を継続的に進めており、今回の提携によって Trigence 社の Dnote®技術に基づくデジタルスピーカー及びマイクロスピーカーの自動化生産設備の開発を行います。また、生産設備及び Dnote®をサポートするグローバルセールスネットワークにより、デジタルスピーカーのプラットフォームを全世界にスピーディーに展開できるものと確信しております。

2. 株式取得の内容

当社は、Trigence社の株式を第三者割当により取得いたします。取得株式数及び取得前後の所有株式の状況は、以下のとおりであります。

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数: 0個) (議決権割合: 0.0%)
(2) 取得株式数	1,500株 (議決権の数: 1,500個) (議決権割合: 2.2%)
(3) 取得価額	48百万円
(4) 異動後の所有株式数	1,500株 (議決権の数: 1,500個) (議決権割合: 2.2%)

3. 業務提携の内容

- (1) Trigence社は、デジタルスピーカー・コイルおよびデジタルスピーカー・モジュールの製造装置等の開発に必要な情報を当社に提供し、当社は量産設備を開発して、その製造及び販売を行います。
- (2) 当社は、Trigence社の技術開発・改良等に協力し、本件設備の販売を通じて本件製品のグローバル展開に協力いたします。

4. 株式会社 Trigence Semiconductor の概要

(1) 名称	株式会社 Trigence Semiconductor	
(2) 所在地	東京都千代田区外神田四丁目 13 番 5 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 安田 彰 代表取締役 岡村 淳一	
(4) 事業内容	(1) 半導体集積回路の設計及び販売 (2) 半導体集積回路のコンサルティング業務 (3) 半導体集積回路の設計支援業務 (4) 半導体集積回路に係るソフトウェアの開発と販売 (5) 半導体集積回路に係る特許調査業務	
(5) 資本金	4億 1,200 万円	
(6) 設立年月日	平成 18 年 2 月 6 日	
(7) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

5. 日程

- (1) 取締役会決議 平成 26 年 7 月 25 日
- (2) 業務提携契約締結日 平成 26 年 7 月 31 日 (予定)
- (3) 株式取得日 平成 26 年 8 月 22 日 (予定)

6. 今後の見通し

本件が当期の当社の業績に与える影響は現時点で軽微なものと見込んでいますが、今後の業績に重大な影響を与えることが判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上